

健康講座

薬について



2019年8月6日

倉敷市民病院 薬局

市民病院の薬局って？

当院は 院外処方せん を発行しています。
薬局では主に 入院患者さまへの薬剤業務を行っています。



薬の準備
チェック

持参薬の確認

服薬指導・退院指導

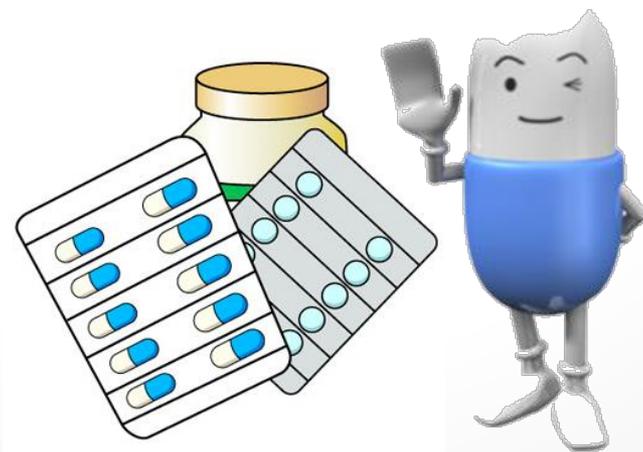


薬とは・・・？

- 錠剤やカプセルのかたちをしたもの？
錠剤やカプセルの形でも薬ではないものがあります
- 体に作用するもの？
お酒やタバコは違いますよね
- 病気を治すもの？
病気を治すのは皆さんの自然治癒力であったり、家族の作ってくれたお粥だったりする場合もあります

薬とは

病気の診断や治療、または予防することを目的に使われるもののことで、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」(「薬機法」)という法律で医薬品として定められています。



薬とは

健康食品やサプリメントと違い

有効性 と **安全性** を証明し

国

に認められたもの

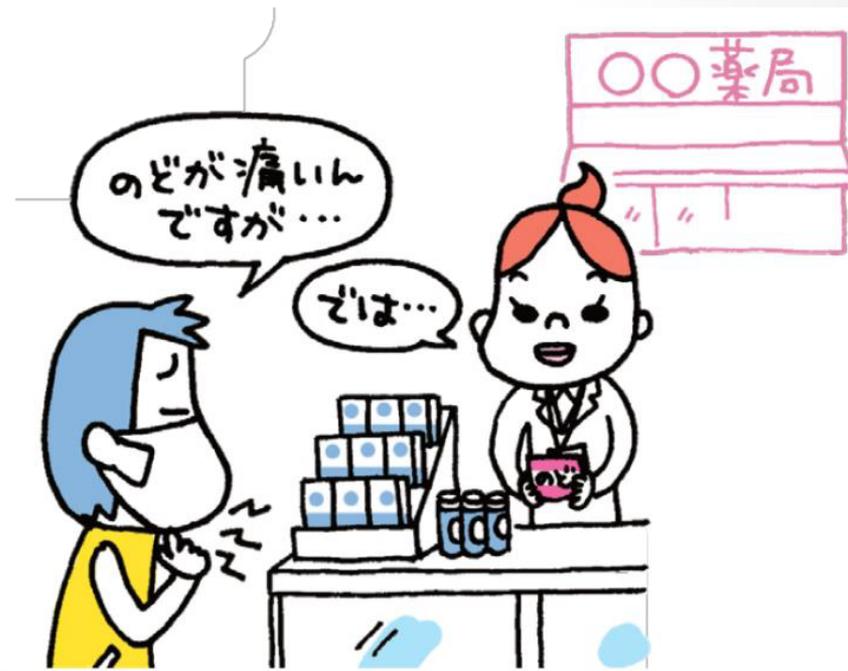
薬には大きく分けて2つのタイプがあります。

医療用医薬品



要指導医薬品

一般用医薬品



薬の種類（剤形）

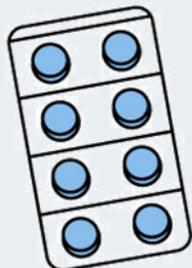
薬の効果や安全性を考えて、薬の剤形が考えられています。

内用剤

口から飲む薬



カプセル



錠剤



散剤

（粉ぐすり）



シロップ剤

外用剤

皮膚、目、鼻などの
粘膜に使用する薬

軟膏・貼付剤



トローチ

点眼剤



消毒薬



注射剤

皮膚や筋肉、
あるいは血管内に
直接入れる薬



薬の使い方

いつ飲むか

食前

食事の30分前

食後

食事が終わってから
30分以内

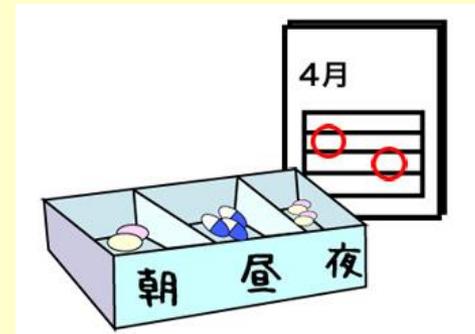
食間

食事と食事の間
(食後約2時間)

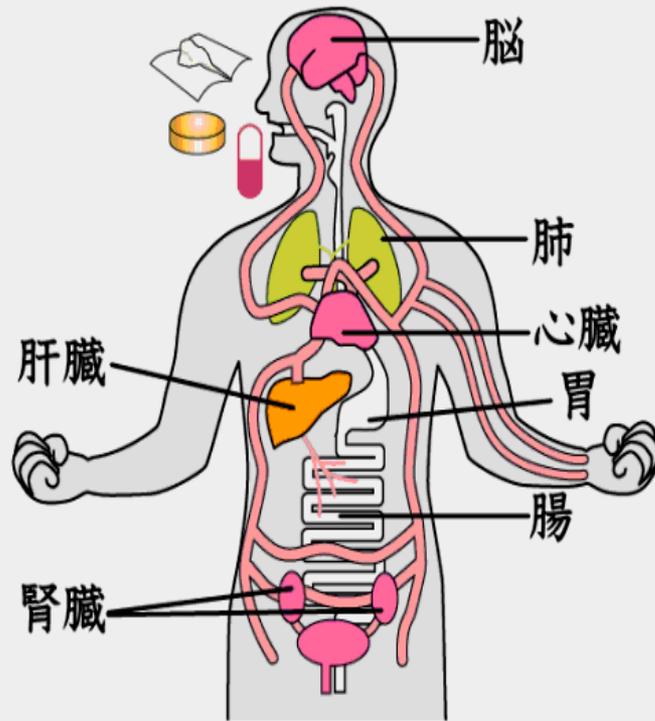
何回飲むか

例

- ・1日3回毎食後
- ・1日2回朝食後と夕食後



薬が効くまで



- ①口から飲む
- ②胃で溶ける
- ③小腸で吸収される
- ④肝臓で取り込まれる
- ⑤血液に入って全身に

薬は、血液の中に入ってはじめて効果を発揮します。

薬の飲み方

- ・コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲みます。
- ・PTP包装シートに入っている薬はシートから出して飲んでください。
- ・薬は 嚙んだりつぶしたりせずに飲んでください。



重要!

注意事項

- 1回に使用する薬の量と時間を守りましょう。
- 飲み忘れても、2回分を一度に飲むのはやめましょう。
- 自分の判断で薬を中止しないでください。
- 以前もらった古い薬を使用するのはやめましょう。
- 人からもらった薬を飲むのは やめましょ
う。

薬の保管方法

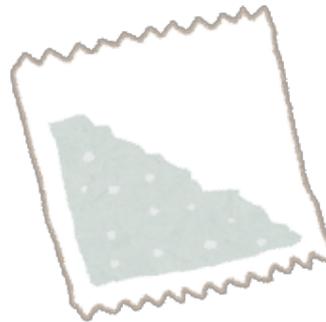
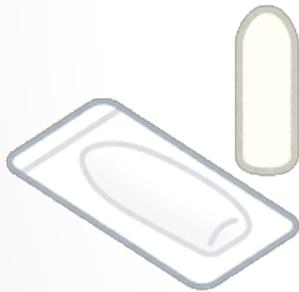
- 一般的に高温・多湿・直射日光を避けてください。
- 子供の手の届かないところで保管してください。
- ただし、薬によって保管方法は異なります。

薬の保管方法

室温保存・・・1～30℃

冷所保存・・・15℃以下(2～8℃の場合もあり)

遮光保存・・・日光、光が当たらない場所で保存



おわりに

「おくすり手帳」は1人1冊を常に携帯しましょう。



ご清聴ありがとうございました

お気をつけてお帰りください

